

報道関係者各位

2026年1月23日
株式会社ワークスアプリケーションズ

WAPと日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ株式会社 戦略的パートナーとして協業を開始

株式会社ワークスアプリケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:秦修、以下 WAP)は、日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:サティシュ・ティアガラジャン、以下 日本TCS)と戦略的パートナーとしての協業を開始しました。本協業は、WAPパートナープログラムに基づくパートナー登録を受けて開始するものです。本協業により、ERPパッケージ「HUE」の販売体制を強化し、国内大手企業の業務プロセス変革ニーズに応える”標準化を前提としたソリューション”を共同で展開してまいります。



両社の強みを融合し、国内企業の業務変革を加速

WAPと日本TCSは、国内大手企業が直面する基幹システム刷新および業務プロセス変革の課題を解決するため、協業体制を構築しました。WAPが提供する「HUE」は6,700以上の標準機能を備え、日本の大手企業に最適化された業務設計(“Fit to Japan Standard”)を実現しています。一方日本TCSは、グローバルに培った豊富な導入実績と、日本国内の大手企業向けの提案力及びシステム構築力を兼ね備えています。

両社の強みを活かした協業により、従来のアドオン開発を前提としたERP導入に比べ、標準機能を活用した効率的かつ安定的なERP構築体制を確立します。すでに第一号案件として、伊藤ハム米久ホールディングス株式会社様への「HUE」導入プロジェクトが進行しており、日本TCSとWAPが協働してプロジェクトを担っています。今後は連携をさらに深化させ、日本TCSがWAPのパートナーとして、顧客の業務変革を包括的に支援する体制の確立を目指します。

【日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ(日本TCS)について】

日本TCSは、ITとデジタル技術を活用し、ビジネス、テクノロジー、エンジニアリングの分野にまたがるサービス・ソリューションを提供しています。日本の商慣習や日本企業の強みへの深い理解に基づいた日本TCS独自の「日本企業専用デリバリーモデル(Japan-centric Delivery Model:JDM)」を構築し、タタコンサルタンシーサービスズ(TCS)の確かな知見と実績をもって日本のお客さまのビジネスを支援します。

日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ サイト <https://www.tcs.com/jp-ja>

【ワークスアプリケーションズについて】

ワークスアプリケーションズは、1996年に日本発のERPパッケージベンダーとして創業。ノーカスタマイズや無

償バージョンアップなど革新的なソリューションで、国内大手企業を中心にお客様の成長を支援してきました。個が持つ可能性を信じ、企業と個の価値を最大化する「成長エンジン」となることを目指し、「作業」を「創造」に変え、「仕事」を楽しくすることを追求していきます。

株式会社ワークスアプリケーションズ サイト <https://www.worksap.co.jp/>

*会社名、製品名およびサービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通しなどに関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先

TEL:03-3512-1400 FAX:03-3512-1401 Email:pr@worksap.co.jp

株式会社ワークスアプリケーションズ 広報担当